ジオパーク通信

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会だより

第36号
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
（洞爺湖町役場ジオパーク推進課内）
☎ (0142) 74－3015

美しく並ぶ豆畑の竹竿

初夏の日差しをあびて、すくすくと育つ野菜や果物。洞爺湖有珠山ジオパーク（伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町）は、北海道の中でも多くの種類の農作物が作られている地域です。

なぜ、この地域でたくさんの農作物がとれるのでしょうか？

比較的温暖な気候も要因の一つと考えられますが、下の３つに挙げたとおり、この地域の大地の成り立ちも大きく関わっています。大地の成り立ちは、現在の私たちの生活にもつながっているんですね。

ジオパークでは、この地域でとれる豊かな実りを「ジオ（大地）の恵み」とし、シンボルメニューの開発やＰＲによって、大地の特徴を知ってもらう取組を進めています。

豊かな実りの理由　①

約１１万年前の巨大な噴火は大きな窪地をつくり、窪地はやがて洞爺湖になりました。
この時の噴火で、周囲には大量の火山灰が積もり、日あたりのよい耕作地になりました。

豊かな実りの理由　②

噴火によって噴出した火山灰や軽石は、水はけのよい土壌になりました。
ミネラルを含み、畑作や果樹栽培にぴったり！

豊かな実りの理由　③

ジオパークの大地を流れる河川は、豊かな森の栄養を噴火湾へと運びます。
また、数百万年前に起きた海底火山の活動は複雑な海底地形を作り、様々な海産物を育んでいます。

オリジナルエコバック　「大地のポケット」で世界ジオパークの町をＰＲ！

日本で７地域しかない「世界ジオパーク認定地」洞爺湖町。その豊かな大地の絵をプリントした、オリジナルエコバック「大地のポケット」を制作しました。

国の過疎地域等自立活性化推進交付金事業の採択を受けて実現したもので、日本屈指の鞄製造地である兵庫県豊岡市（山陰海岸ジオパーク）の職人が生地から仕立て、１点ずつシリアルナンバーを付けた世界に一つだけの仕様です。洞爺湖有珠山ジオパークの大地の物語と山陰海岸ジオパークの鞄職人の優れた技術が結びついて完成したバックを、本年７月～来年２月まで、**毎月抽選で５名の方**にプレゼントします。ぜひこのバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」のＰＲ役になってください！

ご希望の方は、ハガキもしくはファックスで、下記内容に回答の上、ご応募ください。７月分の締切りは、８月９日です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

帆布８号のしっかりした生地。
約14㎝のまち幅で容量たっぷり！

１．応募者のお名前　　２．連絡先電話番号
３．お届け先ご住所（洞爺湖町内に限ります）
４．ジオクイズ「ジオパークの『ジオ』はどんな意味？」
（下記①～③から正解と思うものの番号を記入してください）
①大地・地球　②宇宙　③太陽

～ 応募先 ～　〒049-5692
洞爺湖町栄町58番地　洞爺湖町役場ジオパーク推進課
※ファックスの方は（FAX 76-4727まで）